

◎評価シート(令和 年度)

記入日 年 月 日

令和 年度実施した協働事業について、提案団体と事業担当課において、下記の内容により互いに評価を行うことで、意思の疎通を図り、今後の事業実施等に活かすため、ご活用ください。

団体名 (記入者名)	()	事業担当課名 (記入者名)	()
事業名			
事業開始年度	令和 年度～		
提案の区分	<input type="checkbox"/> 市民自由提案部門	<input type="checkbox"/> 市設定テーマ部門	

1. 事業概要

(1) 事業目的・目標

--

(2) 事業費の負担額

団体	円
市	円
合計	円

(3) 実施した内容

--

2. 事業の評価

※評価点(3段階)

3	2	1
できた	概ねできた	できなかった

(1) 協働性

評価項目	評価点 (3段階)		
相互に理解し合い、対等な関係が築けたか。	3	2	1
事業全般を通じて十分に協議を行い、行政と十分な意思の疎通が図れたか。	3	2	1
責任の所在や役割分担は、適切であったか。	3	2	1
相互に相手の強みを事業に活かすことができたか。	3	2	1
それぞれ単独で実施するより、より効果を生み出すことができたか。	3	2	1

(2) 実現性・有効性

評価項目	評価点 (3段階)		
	3	2	1
協働の形態（委託・共催・事業協力等）は適当であったか。	3	2	1
事業を実施するのに、十分な実施体制をとっていたか。	3	2	1
関係する多様な人たちを巻き込めたか。	3	2	1
予算は妥当だったか。	3	2	1
参加者、受益者は意図した人たちだったか。	3	2	1
参加者、受益者の満足度は得られたか。	3	2	1
予定した成果は上がったか。	3	2	1
地域のまちづくりやコミュニティ形成に役立ったか。他の地域のモデルとなり、普及したか。	3	2	1

(3) 実施してよかった点・どのような点にメリットを感じたかなど

団体 にとって	
市 にとって	
市民 にとって	

(4) その他、評価点の理由や課題・その改善点など

--

(5) 今後の具体的な展開

- 今後も双方で実施 (提案事業継続 提案事業以外) 休止または終了
 市が単独で実施 団体が単独で実施
 その他 ()

※実施事業を今後、どのように活かし発展させるのか。また、団体は自主財源の確保方法などを含めた具体的な事業展開の内容など補足事項を記入してください。